

緊急！

町長からのメッセージ 町民のみなさまへ重要なお願い

報道にもありましたように、11月5日 本町において新型コロナウイルス感染症の発生が確認されました。

町民の皆様には落ち着いて行動して頂き、感染拡大を防ぐため、これまで以上に基本的な感染症対策に取り組み、特にマスクの着用や手洗い・うがい・消毒を徹底し、不要不急の外出と、密集、密閉、密接のある場を避けて頂きますよう、御理解と御協力をお願いいたします。

もし、発熱等の症状がある場合には、まずはかかりつけ医に電話相談をお願いいたします。また、相談する医療機関に迷う場合や、コロナに関する相談がある場合には、「受診・相談センター」の名瀬保健所 電話 52-5411 へご連絡下さい。

感染された方やその御家族、治療にあたる医療従事者への不当な差別や偏見は許されることではありません。風評被害を防止するために、根拠のないうわさ話や SNS での拡散などの行動は、厳に慎んで頂きますようお願いいたします。

龍郷町民おひとりおひとりの大切な命を守るために、新型コロナウイルス感染症に対する強い危機感を持っていただき、自分自身への感染を防ぐとともに御家族や大切な人へ感染させないよう町民の皆様の御協力をお願い申し上げます

令和2年11月6日 龍郷町長 竹田 泰典

感染拡大防止に努めましょう

不要不急の外出を避ける・マスクの着用・手洗い・消毒の励行

感染リスクが高まる「5つの場面」

場面① 飲酒を伴う懇親会等

- 飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下する。また、聴覚が鈍麻し、大きな声になりやすい。
- 特に敷居などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。
- また、回し飲みや箸などの共用が感染のリスクを高める。



場面② 大人数や長時間におよぶ飲食

- 長時間におよぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のはしご酒では、短時間の食事に比べて感染リスクが高まる。
- 大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。



場面③ マスクなしでの会話

- マスクなしに近距離で会話をすることで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる。
- マスクなしでの感染例としては、昼カラオケなどでの事例が確認されている。
- 車やバスで移動する際の車中でも注意が必要。



場面④ 狭い空間での共同生活

- 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。
- 寮の部屋やトイレなどの共用部分での感染が疑われる事例が報告されている。



場面⑤ 居場所の切り替わり

- 仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まることもある。
- 休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。



発熱等の症状のある方の相談・受診は

① 発熱等の場合、まずはかかりつけ医へ電話相談を



まず電話



かかりつけ医等
最寄りの
医療機関

受診方法等
について相談

② 相談する医療機関に迷う場合や、コロナに関する相談がある場合には

「受診・相談センター」名瀬保健所 電話 52-5411

お問合せ 役場保健福祉課 電話 62-4514 (直通)